

池坊短大 有本 翠  
田村 和子  
久世紀志子  
○結城 脩子  
石橋千賀子

1. 短大の洋裁授業において現代の生活にマッチしたカリキュラムを作る為にはどうすればよいかを調べる目的で衣服に関する調査を行なった。

2. 資料は1970年6月22日～7月4日に本学学生 637名を対象に衣服に関する調査用紙を作成し、洋服の所持数、製作経路、洋服に関する関心度を調べたものである。

### 3. 1) 洋服の所持数

ブラウス、スカート、ワンピース、ツーピース、アンサンブル、コート、スラックス共平均所持数は3枚となった。

### 2) 製作経路

ブラウス、スカート、ワンピース、アンサンブル、コート、スラックスは既製品が多いがオーダーしているものはツーピース、コート類が多かった。

### 3) 家庭製作とオーダーの比較

家庭製作ではブラウス、スカート、ワンピース(夏物)が多く、オーダーではツーピース、コートが多い。

### 4) 衣服製作に関する関心度

自分で作りたい希望者が相当出て来た。その理由としてはオーダーの仕立代が高いこと、既製品が合わないことがある。色、柄、デザインの好み既製品では合わない等が挙げられている。